

公表

放課後等ディサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	結いの虹 住之江教室		
○保護者評価実施期間	2025年1月21日 ~ 2025年1月31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2025年2月6日 ~ 2025年2月6日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月4日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どものニーズに合わせた療育の提供ができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じた支援計画を作成し、定期的に評価・見直しを実施しています。 ・個別療育でニーズに対応しながら、集団活動を通じた社会性の向上を図る取り組みをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的なミーティングやケース会議で支援方法を共有し、一貫性のある療育を提供できるようにする。
2	保護者支援を実施している。	月2回以上の個別相談会を実施し、保護者の想いと子どもの成長を共有し、セッション内容の充実を図っています。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援するための研修の実施 ・各職員間の情報共有
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携がすくない。	個別療育センターの特性上、各ご家庭の各家庭のニーズや関心を把握し、対応できていないことがあります。	各ご家庭のニーズに合わせたプログラムやテーマを設け参加したくなるような工夫が必要です。
2	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報発信がすくない。	日常療育支援が優先され、情報発信業務の時間の確保が出来ていないことがあります。	定期的な情報発信を行うためのスケジュールを決める。活動や行事の情報を収集する仕組みを整備し、発信の準備を効率化していきます。
3			